誰もが住みたくなるような未来の武豊を考えよう！

第2号

武豊町まちづくり会議　ニュース

みなさんこんにちは！　新しい年を迎え、いかがお過ごしでしょうか？

武豊町では、新しい総合計画の策定に向け、住民の皆さんと一緒に、これから 10 年間のまちづくりを話し合い、考える『まちづくり会議』を開催しています。

昨年末の 12 月 21 日（土）に武豊町役場２階第２～４会議室にて第２回まちづくり会議～分野別のまちづくりの取組みアイデアを考えよう！～を開催しました。

第2回　まちづくり会議「分野別のまちづくりの取組みアイデアを考えよう！」を開催

■日　時：令和元年 12 月 21 日（土曜日）10：00～12：00
■会　場：武豊町役場　２階　第２～４会議室
■参加者：29 名
■プログラム：

10:00　① 開　会
　・本日のプログラムの説明
10:05　② 前回の振り返り
　・第１回まちづくり会議の振り返り
10:15　③ 4つの分野の紹介
　・「都市環境」「子ども子育て」「安心・安全」「環境」の分野紹介
10:30　④ グループワーク　１　～こんな取組みをしていこう！
11:00　⑤ グループワーク　２　～メンバーを変えて検討！
11:25　⑥ グループワーク　３　～重点内容の検討
11:45　⑦ 発表
11:55　⑧ まとめ

① 開　会

最初に、武豊町企画政策課近藤課長より、第２回まちづくり会議の開催にあたってのあいさつを行いました。その後、町企画政策課より、本日の２時間のプログラムについて説明を行いました。

② 前回の振り返り

町企画政策課より、「武豊町まちづくり会議 ニュース 第１号」を使って、第１回まちづくりの内容やその時意見として出された「10 年後のまちへの期待」、「10 年後のまちへの不安」、「10 年後の理想的な町や暮らしのイメージ」としてまとめたものの概略を説明しました。

③ 4つの分野の紹介

ここからは一般社団法人地域問題研究所のスタッフに進行をバトンタッチしました。

現在、策定作業を進めている新しい総合計画では、「分野１.都市環境」、「分野２.子ども子育て」「分野３.学び」「分野４.健康・福祉」、「分野５.安全・安心」「分野６.産業・交流」「分野７.環境」「分野８.まちづくり・地域経営」の８つの分野に分けて分野別計画をつくることを検討しており、今回はそのうちの４つの分野（「都市環境」、「子ども子育て」「安全・安心」「環境」）を検討し、次回第３回に残りの４分野を検討していくことを説明しました。

また、今回検討する４つの分野について、それぞれに該当する施策項目などを紹介しました。

①都市環境
- 市街地、住宅、公園、道路、交通、上下水道など

②子ども子育て
- 子育て支援、保育など

③安全・安心
- 防災、防犯、交通安全など

④環境
- 自然環境保全、廃棄物対策、地球温暖化対策など

④ グループワーク　１　～こんな取組をしていこう①～

４つのグループに参加者が分かれ、まず、それぞれのテーマにおいて関心のあること、課題になっていることをイメージしていただきながら、課題解決に向けて取り組んでいくべきアイデアを考えていただきました。

⑤ グループワーク　２　～こんな取組をしていこう②～

各分野のメンバーは、別のテーマのグループへ移動する席替えを行いました。

まずは、新たなメンバーに、これまでのメンバーで話し合ってきたことを紹介し、それを踏まえて新たな追加の意見、取組アイデアを考えていただきました。

⑥ グループワーク　３　～重点内容の検討～

参加者は最初の分野のグループに戻り、追加されたアイデアなどを確認しながら、重点的に取り組んでいくべき取組み内容を選んでいただきました。

都市環境

◆駅周辺に地域住民が運営するサロンやカフェを作って賑わいづくりを！
◆知多武豊駅前の再開発により、広場や商業機能が立地する区画への再編！
◆インターに伴う交通量の増大に向け、みゆき通りや古場武豊線の道路拡幅！
◆交通事故の多い生活道路の通過交通の抑制や速度制限などの改善
◆ウォーキングしたくなるように街路樹の整備
◆火気使用やボール遊びなどができる公園整備と住民による公園の管理運営
◆住民で道路や公園の草刈りができるようにＪＡによる無料草刈り講習会の実施
◆移動制約者に対応したコミュニティバスの充実とあいのりバスの実施
◆古い公共施設等の有効活用を！（総合公園等をスポーツ合宿等ができる場に！）
◆空き家等を活用した安価な住宅の供給！
◆役場と商工会が連携した町内事業所の求人募集の実施！
◆臨海部に海を楽しめる公園整備とＰＲ

安全・安心

◆地域版防災マップを作成し、住民や在勤者にきちんと防災情報が使わるように！
◆総合防災訓練を実施し、避難所の開設方法、資材、物資の備蓄状況等を知る！
◆津波、高潮、土砂災害対策のハード整備
◆地域のつながりを作り、地域の防犯力、防災力の向上を！
◆犯罪防止に、通学路パトロールの実施、街路灯や防犯カメラの設置
◆空き家や空き地の解消、有効活用
◆自転車コインパーキングの整備
◆歩行者専用道路や歩道の拡幅、自転車通行帯の整備、ガードレールの設置
◆アンケートで危険な所の情報把握

子ども子育て

◆病児保育の整備
◆妊娠、出産、育児の切れ目のない保育サポートを！
◆弧育て防止に向けた親子イベント実施
◆訪問型サービスやネットサービスの実施
◆働きながら子育てができるよう、リタイア層や地域の人による保育サービス、児童クラブの提供
◆子どものうちから親になる教育を！
◆子ども連れで気軽に行けるお店、遊び場の整備
◆子どもがチャレンジできる場づくり！
◆体系的な職業体験。政治・主権者教育を！
◆多文化共生に向けたインクルーシブ教育を！
◆不登校児の居場所など多様な学び場づくり！
◆15 年間で子どもを育てるシームレス教育を！

環　境

◆ごみの減量化に向けて生ごみコンポストの共同利用やごみの有料化を！
◆ごみの分別を英語表記に！
◆地域で道路沿いの清掃や草刈りなどができる仕組みづくりを！
◆自然公園を住民が気軽に自然と触れ合える訪れたい場所に！
◆野良猫やペットの糞の対策を！
◆地球温暖化対策に向けて、エコカーの推進やノーエアコンデーの設定を！
◆ごみ処理を利用したバイオマス発電など、エネルギーの地産地消を！

⑦ 発表

各グループで話し合った分野別の取組みアイデアについて、各グループから発表していただきました。

⑧ まとめ･次回の案内

次回も今回のような形で、残りの４つの分野（「学び」「健康・福祉」「産業・交流」「まちづくり・地域経営」）に分かれ、分野別のまちづくりの取組みアイデアを考えていくことなどを説明しました。

また、参加者には本会議の感想・評価を把握するアンケートにも協力いただき、２時間にわたる第２回まちづくり会議が終了しました。

◆次回は、１月１８日（土曜日）午前 10 時から武豊町役場２階第２～４会議室で開催します。
◆「①学び」「②健康・福祉」「③産業・交流」「④まちづくり・地域経営」の４つのテーマに分かれ、まちづくりの取組みアイデアについて考えていきます！

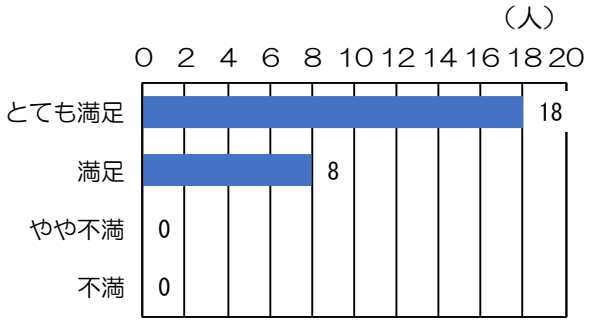
【問い合せ】武豊町役場　企画政策課　担当：森田・福谷
TEL ０５６９-７２-１１１１（内線５１２）　FAX ０５６９-７２-１１１５
E-mail　kikaku@town.taketoyo.lg.jp

第1回 武豊町まちづくり会議 参加者アンケートの結果

参加者 26 名から回答

Q1 本日のまちづくり会議の満足度は？

まちづくり会議の満足度は「とても満足」が 18 名、「満足」が８名で、全員が概ね満足する回答になっています。



≪満足度を評価した理由≫

【とても満足と回答した方の理由】

- 具体的な問題や対策の提言があり良かった。
- 新たな視点でまちづくりを考えられた。楽しかった。
- 多くの方との意見交換ができ、業務に活かせるヒントをもらえた。
- 環境とか色々と分かれ、とても勉強になった。
- 色々な意見を聞くことができ、少し掘り下げて内容を検討することができた。
- 色々な意見があり良かった。２つに絞ったワークショップだったけど、他の課題も入りたかった。
- 多くの人と意見を交換でき、非常に良い時間になった。
- 子育て世代の方を中心に生の声を聞くことができたため。
- 幅広い意見を聞くことができた。子育てに関する生の意見が良かった。
- 色々な意見が出て、それを少し深めることができたから。また行政や団体等が具体的に行っている取組みも聞けて良かった。
- 色々な方の意見が聞けて有意義だった。もう少し時間があればなお良い。
- 様々な方の意見を聞くことができ勉強になった。それをもとに自分の考えも深めていけたらと思う。
- 自分の細かい意見も言えて、他の人の沢山の意見も聞けて良かった。
- 10 年、20 年後の将来を見据えた議論ができた。
- 知らないことも多かったが、まちを良くしていこうという意見が多くあり、新鮮な感じも受け、もっとより良くしていきたいと思えるようになった。
- 知らないことも沢山あって勉強になった。

【満足と回答した方の理由】

- 自分にはない発想が多く出て、参考になった。
- 活発な意見交換ができた。前回よりも深められたと思う。他のグループの話を聴くことで、４つのグループのつながりや連携してできることが見えてきた。
- 情報の発信と共有ができ、勉強になった。
- 本日、色々な意見が出たが、実現可能な意見はぜひ取り組んでほしい。
- 時間の問題もあり、課題解決策まで具体的に出し合うことが少なかった印象。要望で終わってしまったことが多かったのは少し残念。
- 解決策の検討⇒共有からの広がりを考えると、あと 30 分くらいあった方が良い。

Q２　本日の会議で「学んだこと」や「印象に残ったこと」は？

- 駅前開発が令和６年に整備されると聞き、楽しみにしたい。
- 地域住民の力（企画力、発想力、運営力）の活用。
- 住民の力をまちづくりに活かすことの重要性。
- 長い目で取り組むことの大切さを知った。民営のアイデア、協力、努力のミックスが重要だと思う。
- 環境問題について考える機会となり、町の状況（パトロールやごみの処理）についても聞くことができた。日々の生活から見直していこうと思う。（ペットの問題、ごみの問題）
- どうしても地域のつながりといった事がテーマになると思った。どう進めていくかの検討が必要。
- 行政とメーカーが空き家対策に取り組む案（別グループですが）はなかなか面白そうな内容でした。
- 児童クラブや親子サロン、他都市では当たり前にある物事が武豊町ではない。なかなか深刻と感じた。
- 環境問題について、自分自身が知らない部分が多くあがっており、非常に勉強になると同時に知識不足を痛感した。
- 特に印象的だったことは、ファシリテーターの進め方が大変勉強になった。
- 女性の方の意見が生活に根ざしていて共感が持てた。それぞれのグループが関連していることを感じた。
- 建設的な意見を尊重し、今後取り組んでもらいたい。
- 行政や地域団体でも色々と取り組んでいること。またそれが家庭まで浸透しきれていないこと。
- 問題意識は出すことで広がると感じた。
- ネットが主流な現実で、やはり顔を見て意見交流ができることはステキ。
- 職員として担当のテーマで議論をしたが、行政の目線からは見えていなかった視点で現状や課題をとらえることができて、とても勉強になった。
- まちづくりに関する意見を皆さん持っており、このような会がもっと持たれると良いと思った。
- 町内でも知らない場所が多いことに気づいた。
- 興味ある分野も、そうでない分野も振り分けて出る意見、普段思っていることが様々であることを改めて感じた。
- 武豊町の具体的な課題が多くあり、その課題に対しての意見を聞けたことが良かった。
- 色々な団体、組織が重要で大切な情報を沢山持っていることがわかったが、一方でその情報がうまく共有できていないことも判明した。今後は情報の有効活用ができると良いと思う。（防災や防犯など）
- 子どもを連れてでも参加してくれる人がいること。（町のことを考えてくれてありがたい）。企業や事業所も町の一部とする目線が弱い、もっと連携を！
- 障害のある人との共生

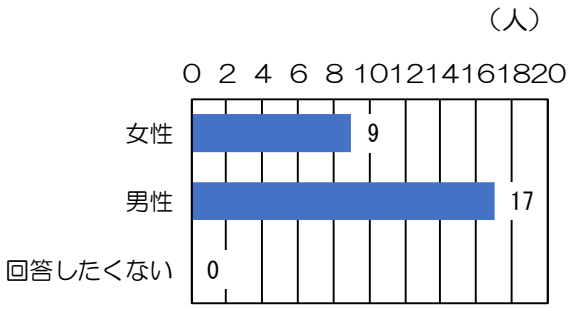
Q３　次回以降に検討したいことなどのご意見やご提案！

・ふるさと納税で魅力的な返礼品の開発（商店や企業）による税収対策。
・安価な住宅地や空き家活用での人口増加対策。
・色々なテーマにおいて住民の方の力を借りて運営する手法の検討。
・これまでの事業を横断的に考え、推進すること。
・今回よりもさらに良い提案、意見が出せれば・・・。
・縦割りではなく部門横断型の取組みの必要性を強く感じた。
・より重要だと思われることからでも、一つひとつ深め、具体的に実現していけるように、時間がかかってもやっていけたらと思う。
・子どもへの教育の充実。未来の町を支えてくれる子ども達への期待。もちろんバトンを渡す大人も。
・子どもの積極性を伸ばすイベントの開催。
・学校行事を通じて、大人と子どもが楽しく学べる場所があるといいと思った。
・庁舎内でもっと横断的なつながりが必要（イベントや計画策定となでないと全体打合せがない）。単独でやれることは既にやっている。次への取組みは違った目線でのアプローチや他者からのアドバイスが必要。
・総合計画策定のためと限定せずに、本会議のような意見を聴ける、集められる機会があって良い、必要であると感じた。

Q５　回答者の属性

【性別】

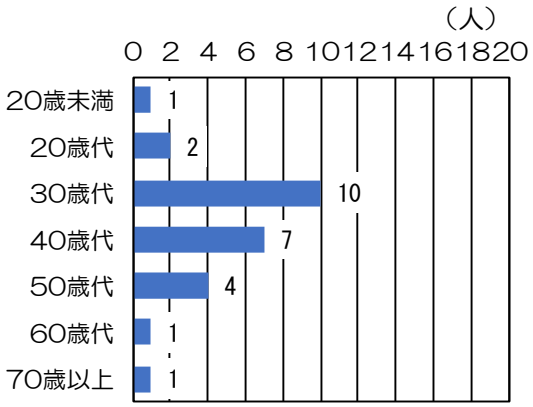
回答者の性別は「女性」が９名、「男性」が 17 名となっています。



【年齢】

回答者の年齢は「30 歳代」が 10 名で最も多く、次いで「40 歳代」が７名、「50 歳代」が４名と続いています。

なお、20 歳未満から 70 歳以上と幅広い年齢の参加になっています。



第2回　武豊町まちづくり会議　各分野のまとめ

≪分野　都市環境≫

項目	コメント	分野についての課題	課題解決に向けた取組みアイデア	備考	投票
駅周辺・中心市街地	駅周辺のニーズ把握	駅前の再開発	町民がどのようなことを求めているか、期待しているの意見を把握		
	一方通行の改善、公共施設の移転による区画の再編	知多武豊駅周辺の一方通行	駅西側の区画再編。役場庁舎を移転し、広場や商業機能を設ける		
	人が集まれるサロンやカフェによる賑わいづくり	中心市街地の活性化	人が集まる仕組みの検討。誰もが気軽に集まれるサロン、カフェに図書機能を備えて	地域住民などによるまちの運営	４票
		飲食店が少ない	みゆき通り、国道 247 号沿道の再開発	町有地でのマルシェやイベントなどによる賑わいづくり	２票
	名鉄の高架化	駅前整備	名鉄知多武豊駅の高架化		
	駐車場整備	駅前駐車場問題	役場駐車場の確保		
道路	みゆき通り、古場武豊線の拡幅	道路整備	町道、県道の拡幅（みゆき通り、古場武豊線（上ケ駅東側））	名鉄を越えるのが困難 新しいインターチェンジにより交通量が増大する！	１票
		インターチェンジに伴う道路の拡幅			
	生活道路への通過交通の抑制	道路が狭い	道が狭いわりに、車がスピードを出す。道幅を広くしてほしい	交差点での事故の危険性	１票
街路樹	常緑樹（サザンカ、クスノキ）による街路樹整備	街路樹の植樹	ウォーキングができるようにして健康づくりにつなげる。ベンチの設置、歩道に○○kmと表示	体育館からのウォーキングルートの設定	
公園	公園の整備と利用促進	公園の整備	トイレの設置、公園活用のために地域住民による管理運営	利用されていない公園が多い	
		公園の活用推進	条件を設け、火気の使用を認める（地域イベント、炊き出し訓練、食イベントなど）	火気使用やボール遊びなどの自由な遊びができる場	４票
	総合公園の整理	子どもと行きたくなる公園がない	総合公園の計画を見直し、部分的に整備を進める		
	JAによる無料草刈り講習会の実施	公園の維持管理			
		道路、公園、空き地の草刈り問題	住民ボランティアを組織して草刈りを進める。草刈り機の講習会の開催をきっかけに	燃料は役場負担	３票

項目	コメント	分野についての課題	課題解決に向けた取組みアイデア	備考	投票
交通	**個別相乗りバスなど、コミュニティバスの充実**	移動制約者への対応	コミュニティバスの充実、個別対応の検討	一方方向への路線のため、右回り、左回りの路線に改善 コミュニティが生まれる空間でバスの規模も良い 料金をどうるかの検討が必要	
公共施設	**公共施設の有効活用**	古い公共施設	解体コストが上がる前に解体する。一部、有効活用ができるものは、選考方式で活用検討	耐震不備で廃墟になった老人福祉センター横のデイサービス施設を公園管理事務所に活用	
				役場も安全な場所へ移転を！	
				総合公園などに、オリンピックなどのスポーツイベントでチームが泊まれ、スポーツ合宿ができる宿泊施設と練習場の整備	
住宅	**安価な住宅供給**	住環境	安価な住宅地の提供、空き家対策で人口増加を図る	空き家を活用し、移住や2地域居住、暮らし体験ができる家を確保	
	空き家の活用			町と住宅メーカーが一緒になって空き家のリフォームをしながら賃貸・売買 孤独死対策として、空き家を使って高齢者が集う共同住宅を整備	１票
移住促進	**住みやすさ、買い物先、医療、働く場所などの紹介**			役場と商工会が連携し、町内の事業所の人手不足の解消と住民の雇用機会の確保のための求人募集を実施！ （製造業、建設業など）	
臨海部	**臨海部のPRと公園等の整備**	臨海地域に何がある？	釣り場、公園、BBQ場などの楽しめる場づくり		１票

≪分野　子ども子育て≫

項目	コメント	分野についての課題	課題解決に向けた取組みアイデア	備考	投票
病児保育を！		働く親を応援する病児保育の整備	行政の支援が必要。例えば民間とのジョイントを主導するなど		４票
		母親が安心して仕事に就けるように	病児保育の充実		
切れ目のない保育サポート		妊娠、出産、育児における切れ目のないサポート	悩みを相談できる場の充実。保健師当の専門家によるサポート		２票
孤育防止		ワンオペ子育てを失くす	地域交流の場や子どもと一緒に友達がいなくても参加したいと思えるイベントの実施		２票
		就園前の子育て支援の充実	子育て支援センターや児童館でのイベントの充実		
		子どもが孤育てにならないように親への支援	親子で集える場の提供		
親子サロン	**パパも参加**	子育てお父さん教室	家族で育てるために、お父さんの子育てサロン	サロンのような来て下さいサービスではなく、訪問型サービス、ネットサービス	２票
		子育てサークルがない（少ない）。子育ての母の集まり、育児ボランティア	子育て支援センターなどで核となりそうな人への声掛け		
児童クラブの充実		待機児童受入れ先の増設（年長）	学校外で通学路範囲内ので学童保育所の新設（親御さんの働き手も増える）		
		働きながら子育てしやすいまち	保育園待機児童なしのため、施設の確保、定員の見直し。児童クラブの待機児童なし		
		児童クラブ（心地よい居場所）	学校や地域コミュニティセンターで、リタイアされた方や地域の方が中心となって場を提供		
小さいうちからの親になる教育		未来の父母を育てる！	多年齢での子どもの関わりを増やす		１票
子連れでも気軽に行けるお店		子どもを連れて入りやすいお店！	プレイルームがあるお店がほしい		
雨の日の休日		休日どこかへ行こう問題を軽く	雨の日でも遊べる施設、公園の増設		

項目	コメント	分野についての課題	課題解決に向けた取組み アイデア	備考	投票
でも遊べる場					
支援の必要な子どもの保護・サポート		要保護対策	保育園、学校、行政、児童相談所の連携強化		３票
		子どもの貧困、ネグレクト	夏休みの宿題サポートなどと子ども食堂のセット		
子どものチャレンジ	**小中学生の自己肯定の育成**	子どもがチャレンジできる⇒自己肯定感を高める	イベントの企画、運営、反省を子ども達中心で行う（みゆき通りまつり、ハロウィン祭りなどで）	中学生のジュニアリーダー（20 数名）あり。 企画から運営まで実施。 得意を発見してマッチング！山車のレプリカづくり、ほめてもらえる体験を！認めてもらう	４票
		町別、区別の親子競技	子どもに目標、目的、夢を与えるため、総合公園等で町又は区対抗で季節に分けて大会。○○町○○区の○○さんが、○○種目で○位と発表		
	子どもまちづくり会社	子どもの頃から地域問題を考える機会づくり	サービスラーニング、子ども市民活動の取り組み		
	サイエンスラボ	チャレンジできるシステム	サイエンスや特技を生かして伸ばしていけるような支援を行うサイエンスラボの設置など		
	体系的な職業体験	職業体験を体系的に	中学の一時期だけでなく、例えば3年間一貫して行うなど（企業の出前授業など）	組織的、総合的な対応が必要	
		やりたい事を思い描けるようにするために	色々な業種の方々が話を子どもにできる、遊びを通して学べるイベントの実施		
	政治教育、主権者教育	政治教育、主権者教育	疑似体験（選挙、国会、議会）		
多文化共生	**インクルーシブ教育～障害、国籍も越えて**	隙間を作らない(インクルージョン)	外国人子弟への日本語教育を学校で専門家が行う。多文化共生	人権教育も！	３票
		誰もが学びやすい学校	インクルーシブ教育。共に暮らす、共に働くイメージを作る		
		人権教育、性教育	一人ひとりが大切な存在であることを伝えるSOSを出せる教育		
学校に行きづらい子どもの居場所		多様な学びの場づくり	学校内外での不登校児の居場所をつくる。出席に認定できる範囲を拡大する(民間、ボランティア等)		

項目	コメント	分野についての課題	課題解決に向けた取組みアイデア	備考	投票
地域ぐるみの手厚い学校教育		子どもの減少に対応して	手厚い教育ができるチャンスにする。学校と地域の連携を広げる		１票
15 年のシームレス教育		15 年で子育てを考える	中学校卒業時に「こうなっていたい！」というビジョンを描いて育てる町		５票
県内移住で子どもを増やす		子どもを増やす。安心して暮らせる町にする	若い人口を増やすだけでなく、「県内移住」、「県内留学」なども検討する		
親子参加の託児付き会議を		町の主催する会議へ子育て世代の参加を増やす	育児ボランティアの利用などを対応できるようにする。託児はないが参加できるようにする	別室でないのが大事！	

≪分野　安心・安全≫

項目	コメント	分野についての課題	課題解決に向けた取組みアイデア	備考	投票
防災	**町内在勤者は防災情報を知らない**	災害への不安	学校で、地域で防災マップなどの情報を知る、学ぶ機会をつくる（情報が伝わっていない）	事業所、企業も防災情報を自分の情報にすることが大事 18 の自主防災会⇔自分情報	３票
	学校で学ぶ				５票
	地域版防災マップ作成				３票
	ハード整備（高潮防波堤の老朽化）	地震・台風対策	津波や高潮の対策		
		土砂崩れ			
	災害直後の電力 避難所の救護所ルールをもっと周知しないと	災害	安全ロードマップ	防災ボランティアではチェックが進んでいる	３票
		防災総合訓練	たぶん避難所と救護所の違いもわからなくてパニックにならないか		
		防災（避難所）	役場、大きな避難所（総合体育館）へ避難者が偏る。その割に物資、資材の備蓄、開設方法がはっきりしていない		
		災害後の備蓄、電力	何人が何日避難できるのかを分かりやすく。電気が使える場所は？		
	民間で活用できる資源	災害時（停電時）に使える物が少ない	補助を個人に対して出す（灯、井戸）		２票
防犯	**地域のつながりを防災・防犯力に**	一人暮らし問題（防災、防犯対策として近所との関わり）	地域内の関わりを強くしよう！地域内でのコミュニケーション機会を増やすため、地区会の開催や強化	高齢者の安心・安全	４票
		犯罪の不安	地区や常会がより親密になるより良いネットワーク、コミュニケーション（公民館の集まりをラジオで周知）		
	昼間の通学路パトロール（15 時または 16 時）	ちかんと外国人	車での連れ去り、尾行（ついてくる）、言葉が通じない人		
		不審者や連れ去り	低学年、高学年の部活後の時間帯に通学路のパトロール⇒マップ化		
	空き家対策	空き家が増える	高齢者サロンや終活勉強会で空き家対策について周知する		
	空き家活用	空き家対策	移住の促進策に生かせないか？		
	空き地の活用も考えて	市街化調整区域を減らす	土地の活用を		
		防犯	街路灯を増やす、防犯カメラを増やす	補助がある	３票

項目	コメント	分野についての課題	課題解決に向けた取組みアイデア	備考	投票
	街路灯や防犯カメラの設置	防犯（ちかん）	薄暗い道が旧市街地にはまだ多い。街灯、防犯ベル等の増設		
		防犯について	抑止力としての防犯カメラの設置		
		災害、犯罪	街路灯を増やす（自然エネルギー仕様）		
	自転車のパーキング	自転車の盗難により、車を使う⇒事故	自転車のコインパーキング（鍵が無くても停められる）		
交通安全	**狭い道路の歩車分離**	朝の駅前（名鉄からJR）が、交通量が多く危ない	屋根付きの歩行者専用道路の整備		
		交通事故	歩行者通路拡大、自転車用通行帯、一方通行路の明確化		
		交通安全	歩道がなく、狭い所が多い		
	危険なところの情報把握	交通事故	道路の整備（回覧板などで危険な所がないかをアンケートを取って情報をもらう）	危険なところの情報把握	
	子ども感覚で交通安全を考える	子どもの交通安全	車側ではなく、歩行者、自転車からの視点で強化、不審者の対策		
	ガードレール設置	交通量または通学路、区域指定してガードレール	道路幅が可能な限りガードレールの新設		１票

≪分野　環境≫

項目	コメント	分野についての課題	課題解決に向けた取組みアイデア	備考	投票
ごみ	ごみの減量	ごみの有料化	ごみを出す側の負担だけでなく、処理する側もメリットが出るような仕組みづくり	子どもへの環境教育	４票
		ごみ減量化	生ごみコンポストの共同利用		
	不法投棄	不法投棄	リサイクルとして使えない物を勝手にポイ捨て	週4日のパトロール	１票
		ごみのポイ捨て	子どもの頃からの意識付け	環境イベントで楽しく学ぶ	
	ごみの分別	ごみ分別の英語表記	英語、中国語等でリサイクルステーションに表記	外国語で説明	
自然	草・道路管理	草（道路とか）	地域でこまめに管理できるような仕組み		
		歩道の清掃	シルバーさん		
	自然とのふれあい	公園の木、道路の草、緑、土の減少			２票
		住民が気軽に自然と触れ合える場所や機会がもう少しほしい	自然公園（暗い・怖い、知られていない）をきれいにして、訪れたいと思う場所にしたい		
公害	ペット・動物	野良動物(犬、猫、タヌキ、イノシシ、カメ)はいらなくなったらポイ捨てされる			１票
		ペットの糞			
		野良猫			
	臭い	煙(加藤化学)のにおい（水あめ）			
エネルギー	地球温暖化対策	温暖化対策（排ガス）	減税によるエコカーの推進		１票
		排ガス	町内のバスの電気化	電気自動車の普及	
		地球温暖化	ノーエアコンデー		１票
		温暖化	エアコン、車の使用を控える		
		電力（災害時、健康被害）	正しい知識、情報の周知	電線の地中化、電波による健康被害	
		エネルギー（発電）	町としてまわせるだけの電力会社があれば	エネルギーの地産地消	１票
		ごみ処理とエネルギー	バイオマス発電につながるシステムがあれば・・・。	CO2 排出ゼロ宣言のモデル都市 CO2 排出と削減のバランス（数値で示す見える化）	２票